「京急こまち会」の活動紹介

京急建設では、労働環境や付帯設備など、工事現場からの意見を積極的に取り入れることで誰もが 安全・快適に働きやすい職場になるように努めています。

現場の声を吸い上げるために、けんせつ小町※1プロジェクトとして、社内で結成した「京急こまち会」では、現場や設計業務で働く女性社員7名が意見交換できる場を設けています。話し合いで出た提案をもとに、2022年4月1日より女性向け作業服などの導入が実現しました。作業服は実際に試着し、デザインや機能性に関しての意見を反映して決めました。

建設業界では男女ともに働き手が不足しているなか、女性が現場監督や設計者として最前線に立ち、重要な戦力になっています。

これからもさらに、全社員がより力を発揮できるよう、意見をあげやすい環境づくりを整えていき ます。

関連リンク: https://www.keikyu-const.jp/esg/

※1:「けんせつ小町」とは建設業で働くすべての女性の愛称です。



「京急こまち会」メンバー



けんせつ小町ロゴ